

SPECIFICATIONS

	DA-1100EX	KA-990EX	KA-880D
(総合特性)			
定格出力 20Hz~20kHz両チャンネル (THD:0.005%)	145W + 145W	130W + 130W	120W + 120W (0.009%)
8Ω (THD:0.004%)	125W + 125W	110W + 110W	100W + 100W (0.006%)
ダイナミックパワー 8Ω	150W	125W	165W
4Ω	270W	235W	235W
2Ω	325W	315W	260W
全高調波歪み率 CD	0.0006% (定格出力時1kHz) 0.0004% (定格出力時20kHz) 0.0003% (定格出力時20kHz)	0.0006% (定格出力時1kHz) 0.0004% (定格出力時20kHz) 0.0003% (定格出力時20kHz)	0.001% (定格出力時1kHz) 0.0007% (定格出力時20kHz) 0.0005% (定格出力時20kHz)
混調歪み率 (50Hz:7kHz=4:1) 定格出力時8Ω	0.004%	0.004%	0.006%
周波数特性-オーバーオール(LINE-SPEAKER)	+0dB, -3dB (5Hz~80kHz)	+0dB, -3dB (5Hz~80kHz)	+0dB, -3dB (5Hz~80kHz)
ダンピングファクター (50Hz)	1000	1000	1000
入力感度および入力インピーダンス			
PHONO (MM)	2.5mV 47kΩ	2.5mV 47kΩ	2.5mV 47kΩ
PHONO (MC)	0.2mV 100Ω	0.2mV 100Ω	0.2mV 100Ω
DAT・CD・TUNER・AUX・TAPE	150mV 47kΩ	150mV 47kΩ	150mV 47kΩ
SN比			
PHONO (MM)	87dB (入力ゲイン:76dB) (EIAJ)	87dB (入力ゲイン:76dB) (EIAJ)	86dB (入力ゲイン:76dB) (EIAJ)
PHONO (MC)	76dB (入力ゲイン:74dB) (EIAJ)	76dB (入力ゲイン:74dB) (EIAJ)	86dB (入力ゲイン:75dB) (EIAJ)
DAT・CD・TUNER・AUX・TAPE	108dB (入力ゲイン:82dB) (EIAJ)	108dB (入力ゲイン:82dB) (EIAJ)	108dB (入力ゲイン:80dB) (EIAJ)
トーンコントロール			
BASS (200Hz/400Hz)	±10dB		
BASS (100Hz)		±10dB	±10dB
TREBLE (3kHz/5kHz)	±10dB		
TREBLE (10kHz)		±10dB	±10dB
ラウドネスコントロール (VOL -30dB) 100Hz	9dB	9dB	9dB
サブソニックフィルター	18Hz -6dB/oct	18Hz -6dB/oct	18Hz -6dB/oct
出力帯域幅 (ひずみ率0.04%, 8Ω)	5Hz~50kHz	5Hz~50kHz	5Hz~60kHz
PHONO最大許容入力 (PHONO-TAPE-REC)			
PHONO (MM) 1kHz	200mV (0.004%)	200mV (0.004%)	190mV (0.006%)
PHONO (MC) 1kHz	15mV (0.004%)	15mV (0.004%)	15mV (0.006%)
(出力レベルおよび出力インピーダンス)			
TAPE REC (Pin)	150mV 330Ω	150mV 330Ω	150mV 330Ω
(D/Aコンバーター部)			
対応サンプリング周波数 (自動切替)	32kHz, 44.1kHz, 48kHz		
SN比	108dB (EIAJ)		
ひずみ率	0.0025% (EIAJ)		
チャンネルセパレーション	103dB (EIAJ)		
デジタル入力系			
OPTICAL 受光電力	-15~-25dBm		
COAXIAL	0.5V p-p/75Ω		
DATモニター	0.5V p-p/75Ω		
デジタルアウト (COAXIAL)	0.5V p-p/75Ω		
(電源部その他)			
電源電圧・電源周波数	100V 50Hz/60Hz	100V 50Hz/60Hz	100V 50Hz/60Hz
定格消費電力 (電圧変動許容範囲に基づく表示)	320W	270W	270W
電源コンセント電源スイッチ連動	1個100W	1個100W	2個100W
電源スイッチ非連動	2個400W	2個400W	1個400W
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行) mm	440×171×441	440×171×441	440×144×343
重量	19.5kg	15.5kg	10.0kg

	KT-1100D	KT-V990	KT-V880
(FM部)			
受信周波数範囲	76MHz~90MHz	76MHz~90MHz	76MHz~90MHz
アンテナインピーダンス	75Ω 不平衡	75Ω 不平衡	75Ω 不平衡
感度 (75Ω)	0.95μV/10.8dBf	0.95μV/10.8dBf	0.95μV/10.8dBf
SN比50dB感度			
MONO	1.8μV/16.2dBf	1.8μV/16.2dBf	1.8μV/16.2dBf
STEREO	24μV/38.8dBf	24μV/38.8dBf	24μV/38.8dBf
高調波歪み率			
WIDE (MONO) 1kHz	0.005%	0.007%	0.015%
WIDE (STEREO) 1kHz	0.008%	0.009%	0.02%
SN比 (100%変調85dBf入力)			
(MONO)	100dB	100dB	88dB
(STEREO)	92dB	92dB	82dB
キャプチャーレシオ (WIDE)	1.0dB	1.0dB	1.0dB
(NARROW)	2.5dB	2.5dB	2.5dB
実効選択度 (IHF) (WIDE)	70dB	60dB	48dB
(NARROW)	100dB	75dB	60dB
ステレオ・セパレーション			
WIDE 1kHz	70dB	65dB	60dB
周波数特性 20Hz~15kHz	±0.5dB	±0.5dB	±0.5dB
イメージ妨害比 84MHz	90dB	90dB	90dB
IF妨害比 84MHz	110dB	120dB	120dB
スプリアス妨害比 84MHz	100dB	110dB	110dB
AM抑圧比	70dB	72dB	72dB
サブキャリア抑圧比	70dB	70dB	70dB
出力レベルおよび出力インピーダンス			
FM 1kHz 100%変調 固定出力	0.6V/1.7kΩ	0.6V/3.3kΩ	0.6V/3.3kΩ
(AM部)			
受信周波数範囲	531kHz~1602kHz	531kHz~1602kHz	531kHz~1602kHz
感度	10μV・250μV/m	10μV・250μV/m	10μV・250μV/m
高調波歪み率 (1000kHz)	0.3%	0.25%	0.3%
イメージ妨害比 (1000kHz)	40dB	40dB	40dB
IF妨害比 (1000kHz)	60dB	55dB	55dB
選択度 (IHF)	30dB	30dB	25dB
出力レベルおよび出力インピーダンス	0.12V/1.7kΩ	0.18V/3.3kΩ	0.18V/3.3kΩ
SN比 (30%変調 1mV入力)	55dB	55dB	52dB
(TVチューナー部)			
受信チャンネル		VHF: I-12CH, UHF: 13-62CH	VHF: I-12CH, UHF: 13-62CH
アンテナインピーダンス		VHF: 75Ω 不平衡, UHF: 300Ω 平衡	VHF: 75Ω 不平衡, UHF: 300Ω 平衡
感度		VHF: 3.0μV, UHF: 20μV	VHF: 3.0μV, UHF: 20μV
SN比		68dB (VHF)	60dB (VHF)
高調波歪み率		0.04%	0.2%
チャンネルセパレーション		45dB	40dB
出力レベルおよび出力インピーダンス FM: 1kHz, 100%変調		0.45V/3.3kΩ	0.45V/3.3kΩ
(電源部その他)			
電源電圧・電源周波数	100V 50Hz・60Hz	100V 50Hz・60Hz	100V 50Hz・60Hz
定格消費電力 (電圧変動許容範囲に基づく表示)	18W	19W	13W
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行) mm	440×88×331	440×78×331	440×78×317
重量	4.6kg	4.1kg	3.7kg

KENWOOD

NEW VIG・DLD AMPLIFIER
DA-1100EX/KA-990EX/KA-880D
PENTACLE CIRCUIT TUNER
KT-1100D/KT-V990/KT-V880



●お買上げは信用ある当店で



株式会社ケンウッド(〒150)東京都渋谷区渋谷2の17の5(シオキビル) ●丸の内ジョールーム東京都千代田区丸の内3の4の1新国際ビル ☎(03)213-8775-6 ●カタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの加盟特約店にご相談ください
もし販売店でおわかりにならないときは、ケンウッドお客様相談室へ ☎(03)486-5515 ●定格・意匠は改善のため、予告なく変更することがあります
●アンプ、チューナーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です ●保証書は所定事項の記入の有無を確認のうえ、お受取りください

KENWOOD CORPORATION
AHA-E005 発行年月日: 昭和62年9月25日 SE50-055 (初版)

音のニューフェイスは リッチ&パワフル。

アンプは増幅力をもつストレートワイヤー。

アンプの理想はしばしばこう表現される。

このことは、とりもおさず

どんなアンプでも音をよくすることのできないことを意味している。

音のいいアンプとは、原音を劣化させない増幅系のこと、

こう定義しなおしたとき、

アンプ追求手法は変わった。

振動、電源、内部レイアウト、回路、素子、素材など、

音を阻害する要因をひとつひとつ洗い直し、

さらにマイコン機器などによる新しい阻害要因に対応して、

ケンウッド・ニューアンプは完成した。

ストラットエアーサスペンション

ロジカルフローコンストラクション、

クリーンサイクロン電源…。

重低音の量感と歯切れのよさを聴いて欲しい。

中高音のメリハリの効いた表現力を聴いて欲しい。

清流が岩に砕けて飛沫に一変するような

音楽の激しい表情を聴いて欲しい。

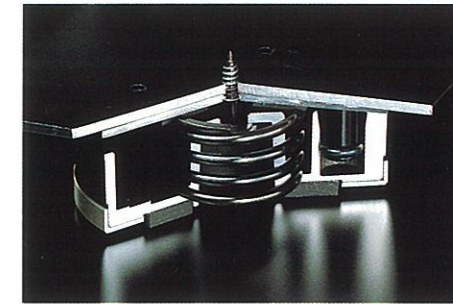
これがケンウッドのニュー・サウンドだ。

防振、電源、コンストラクション、新シリーズのための3大NEWS。

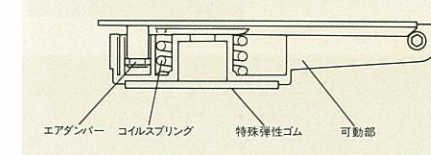


振動を吸収してシャットアウト 高音質を守るストラットエアサスペンション

アンプにとって、スピーカーからの再生音によるアコースティックフィードバックは音質上、無視することのできない問題といえます。外部からの振動はアンプ内部のパーツや線材を揺さぶり、そこで電気的な信号に変換され、ノイズやひずみとなって出力されてしまいます。ケンウッドはこれらの影響を排除するため、ストラットエアサスペンションを開発。床からの振動を十分に抑えることに成功しました。ストラットエアサスペンションは独自の独立懸架振動吸収方式



ストラットエアサスペンション構造図

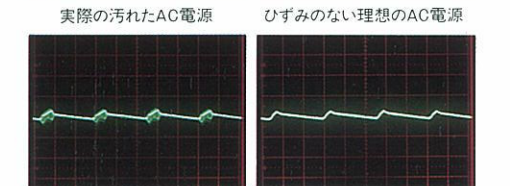
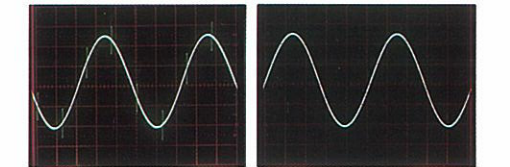


のサスペンション。床からの振動は、まず接地部の特殊弾性ゴムにより吸収され、さらにそこで吸収しきれなかった大振幅の振動も、つぎのコイルスプリングとエアダンパーによりなめらかに吸収されます。また、これらの主要部品はアルミダイカストの可動部により高い剛性を持ち、床からの振動は可能な限り排除されるようになっています。ケースも鉄板を貼り合わせた強度の高い防振ケースを使用。重量を増加し、ロジカルフローコンストラクションなどの新機構を採用することで、音質劣化を防いでいます。

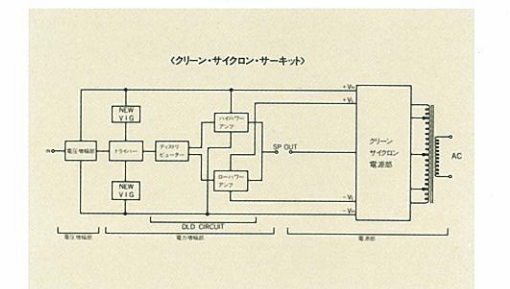
クォリティの高い電流を供給する クリーンサイクロン・サーキット

最近家庭内でクーラーや電子レンジなど、マイコンを使った機器が増え、そのデジタルノイズによって、オーディオ機器に供給される電源自体がひどく汚れたものになっています。この汚れた電源から電流を供給されると、ひずみの増加となり、音質自体も大きく劣化させられてしまいます。

ケンウッドが独自に開発したクリーンサイクロン電源は、トランスの巻線に特殊なクリーンサイクロンデバイスを追加することによって、高周波領域にあるデジタルノイズを2次電圧に変換させないすぐれた技術です。これにより電源そのものの裸特性がアップし、50Hz、60HzのピュアなAC電源が得られ、クォリティは大幅に向上しています。電源を介しておこる電圧増幅段とパワーステージとの干渉をなくすDLD回路、アンプのSVRを改善するNEW VIG回路と定評ある独自の技術と融合したクリーンサイクロンサーキット。AC電源および電源回路が増幅回路におよぼす悪影響を極限まで抑えています。



従来の電源で整流されたB電圧波形。AC電源の汚れがそのまま表われています。 クリーンサイクロン電源で整流されたB電圧波形



センタートランスの耐振構造 ロジカルフローコンストラクション

アンプは「ストレートワイヤー」であるべきとの思想に基づいて完成されたのが、5ボックス構造のロジカルフローコンストラクションです。小信号と大信号、デジタル信号とアナログ信号、各信号処理部と電源をシールド板により完全分離しているため、相互の干渉を抑えて信号を純粋に伝送します。さらにトランスをセンターに配置することにより、ストラットエアサスペンションのメリットが最大限に発揮でき、防振効果も絶大です。また放熱効果と防振特性にすぐれたチムニー型ヒートシンクを採用。まさに論理にかなったコンストラクションで、すぐれた回路技術と相まって、音のクォリティを最大限に引きだします。

音場、拡大。

ストラットエアサスペンション

クリーンサイクロン電源

ロジカルフローコンストラクション

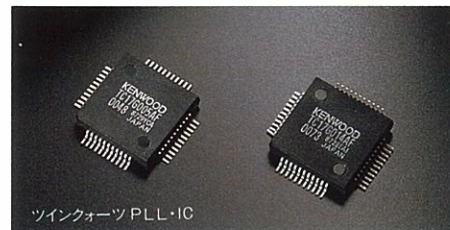
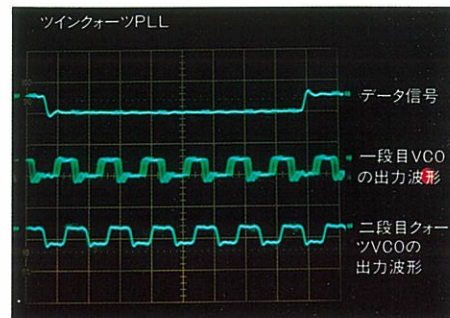
ツインクォーツPLL

リアルステップフルビットD/Aコンバーター

デジタルソースの真髄をより正確に、鮮烈に伝える先進のデジタルアンプ。ストラットエアサスペンション、クリーンサイクロン電源、ロジカルフローコンストラクションに加え、新開発のテクノロジーがアンプの能力を飛躍的に高めました。

高精度D/A変換を可能にした ツインクォーツPLL

デジタル再生は、一定の時間間隔で0と1を読みとることから始まります。ですからクロックと呼ばれる同期信号の精度が大変重要になってきます。またCDプレーヤー内のD/Aコンバーターと比べてアンプにはCD=44.1kHz、DAT=32kHz、44.1kHz、48kHzとサンプリング周波数の異なるデジタル信号が送られます。このサンプリング周波数の異なるデジタル信号に正確に同期し、D/Aコンバーターでより精度

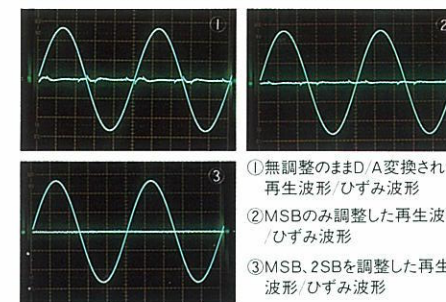
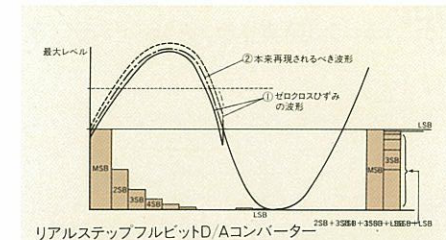
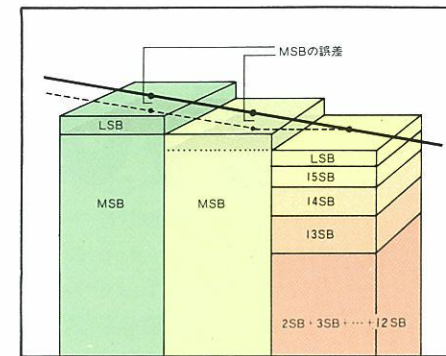


の高い変換ができるようにしたのがPLLを二段構成にしたツインクォーツPLL方式です。一段目で外来ノイズや入力経路による揺ぎを吸収し、確実なデータの取り込みを行ない、二段目ではより精度の高い時間間隔でデータを読みとりD/Aコンバーターに送りこむようにしました。二段目のPLLにはきわめて安定度の高いクォーツを使用。高精度なD/A変換を可能として純度の高いクリーンな音を得ることに成功。

リアルステップフルビットD/Aコンバーター

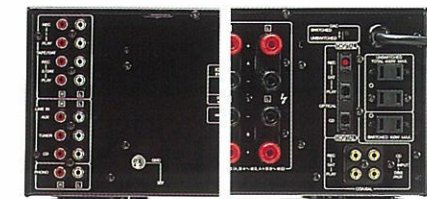
デジタル信号は16ビットなら16個の積木で構成されているものにたとえられます。この積木の一番大きなものはMSB、2番目に大きなものはMSBの半分の2SB、その次は2SBの半分の3SBというように、一番小さなLSBまで積木が16個あって、その積み重ねのピークをたどることによって、アナログ信号のエンベロープが得られるようになっています。ところがいま問題となっているのがこの積木の精度。理論的にはMSBは2SB以下LSBまで加えてさらにLSBをプラスしたもののなのですが、実際には微妙な誤差が生じ、とくにMSB、2SBといった大きな積木になるほど誤差の影響が大きく、ゼロクロスひずみなどを発生させ、音楽信号のエンベロープを狂わせていました。ケンウッドではMSBと2SBを独自の方法でひずみ補正、高速C-MOSゲートアレイをオリジナルIC化。遅延量をなくした1チップ

IC構成として、微小振幅信号から大振幅信号まで十分にひずみを取り除くことを可能にしました。



あらゆるソースに対応する豊富な入力系端子

デジタル入力は、光デジタル2系統を含む5系統。とくにDATは入出力デジタル端子の採用でよりクォリティの高い音の録再が可能です。アナログ入力は6系統。全11系統の入力端子を装備。楽しみがアクティブにひろがります。



■DA-1100EXその他の特長■NEW VIG・DLD回路■高ダンピングファクターを実現するΣドライブ■ソースセレクト機能をあわせもつデュアル・レック・セクター■CDをクリアーに再現するCDダイレクト・スイッチ■放熱効果と振動減衰特性にすぐれたチムニータイプのヒートシンク■極太電源コード■大型スピーカーターミナル

145W+145W
DIGITAL INTEGRATED AMPLIFIER
DA-1100EX
¥138,000



音像、骨太。

ストラットエアサスペンション

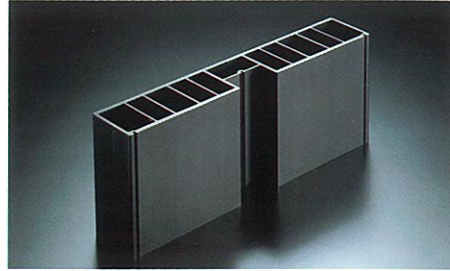
クリーンサイクロン電源

ロジカルフローコンストラクション

圧倒の重量感、注目のニューレイアウト、徹底した防振設計で、より純度の高い躍動感あふれる音を実現。聴きごたえ十二分、時代が求める気鋭のアンプ。

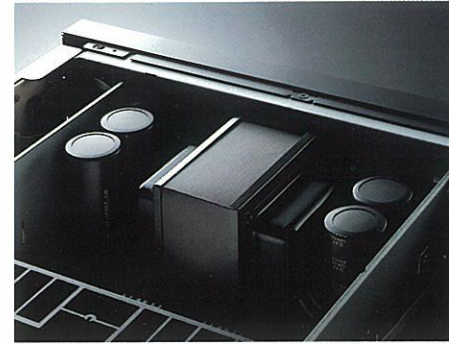
放熱効果と振動減衰特性にすぐれた
チムニータイプのヒートシンク

チムニータイプのヒートシンクは通常のフィンタイプに比較すると、独特のエントツ効果により空気の対流が効率よく生ずるため、放熱が効率よく行なわれます。またフィンタイプはフィンが開放端となるため振動の減衰性が悪く、防振材を貼って改善したとしても音質に微妙な影響を与えてしまいます。これに対しチムニータイプは開放端がないため振動減衰性にすぐれています。放熱効果を高めた高剛性ヒートシンクです。



大型トランスと大容量ケミコンを採用

トランスには大型コアを使用し、その積層を十分に増して放熱効果を高め、巻線インピーダンスを低くした大型トランスを採用。ブロックケミコンにはDLD専用15,000 μ Fの大容量ケミコンを4本使用、計60,000 μ Fの強力な電源部でNew VIG・DLD回路をガッチリと支えます。



極太電源コード

電力会社からのAC電源とアンプの電源を結ぶACコードはエネルギー伝達の面から見ても重要なパーツです。KA-990EXには極太電源コードを使用し、エネルギーロスを最小限に抑制。クリーンサイクロン電源の効果を最大限に発揮させています。

大型スピーカーターミナル

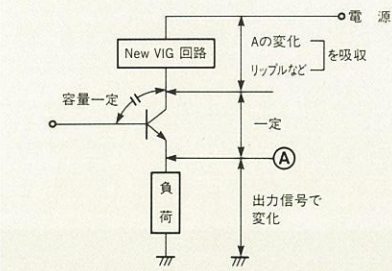
アンプからスピーカーへの伝送ロスを防ぐために、最近、太いスピーカーコードが市販されています。これら極太スピーカーコードを使用できるように大型スピーカーターミナルを採用。システムのグレードアップに備えています。



New VIG・DLD回路

New VIG・DLD回路は、電源のノイズ成分をパワーアンプに伝えないVIG回路を、アンプと電源の間に設置。DLD回路の性能を十分に発揮してきわめて高品質の信号でスピーカーをエネルギーギッシュにドライブするケンウッド独自のサーキット・システム。電源からのリップルや信号成分、そしてそれらの混交調ひずみ成分をカット。パワーアンプにクリーンなエネルギーを供給すると同時に巨大なバッテリーと同等の効果を得て、リップルのない大電源によって電源容量を大幅にアップ。とびきりのパワー感と澄みきったSN感を実現しています。

New VIG回路による回路動作

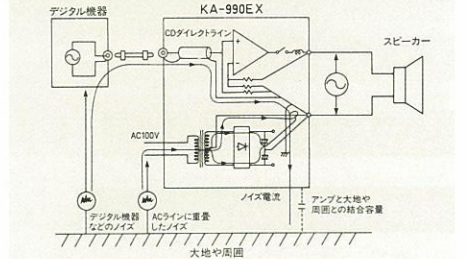


ひずみの発生を抑えるΣドライブ

ΣドライブはNFループをアンプのスピーカー端子までかけることにより、ひずみや音質の劣化を招くパーツ類をNFループ内にいれ、ひずみ

の発生を完璧とまでいえるレベルで抑える方式。アンプのスピーカー端子での性能を最大限に高めています。またすべてのGNDをアンプのスピーカー端子に一点集中させ、アースラインのパターンや線材による相互干渉を抑え、周辺機器から発生するデジタルノイズもアースラインを通して、アンプの外へスムーズに逃げていきます。微小レベルもクリアになり、透明感あふれる再生音が得られます。

Σドライブによるデジタルノイズの追放



■KA-990EXのその他の特長■CDダイレクト・ポジションとDATダイレクト・ポジション■使い方がアクティブにひろがるデュアル・レック・セレクター■8系統の豊富な入力端子

130W+130W NEW VIG DLD
INTEGRATED AMPLIFIER
KA-990EX
¥79,800



音色、艶麗。

NEW VIG DLD回路

ΣドライブタイプB

CDダイレクト・ポジション

デュアル・レック セレクター

7系統の多入力端子

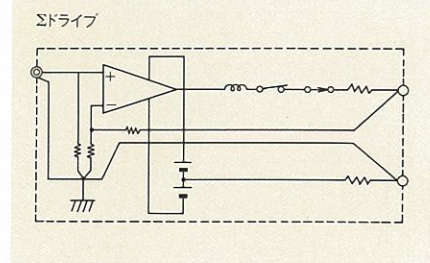
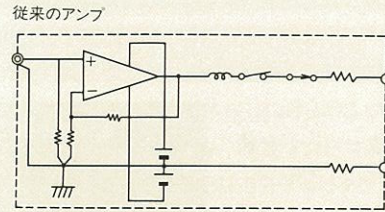
鮮烈に浮かびあがる重厚な低音。高性能スピーカーをパワフルに駆動し、デジタルソースを高純度で再生するKA-880D。
New VIG・DLD回路、Σドライブがエネルギー感あふれる音を聴かせます。

デジタルソースのハイクオリティな音を忠実に再現するNew VIG・DLD回路

ケンウッド独自のサーキット・システム New VIG・DLD回路を採用。電源からのリップルや信号成分、そしてそれらの混変調ひずみ成分をカットし、パワーアンプにクリーンなエネルギーを供給。また同時に巨大なバッテリーと同等の効果を得て、リップルのない大電源によって電源容量を大幅にアップ。さわめて高純度の高い信号でスピーカーをエネルギーにドライブ。とびきりのパワー感を実現します。

ひずみの発生を抑えるΣドライブ

KA-880Dは定評あるΣドライブを採用。ΣドライブはNFループをスピーカー端子までかけることにより、ひずみや音質の劣化を招くパーツ類をNFループ内にいれ、ひずみの発生を完璧とまでいえるレベルで抑える方式。アンプの



ピーカー端子での性能を最大限に高めています。またすべてのGNDをアンプのスピーカー端子に一点集中させ、アースラインのパターンや線材による相互干渉を抑え、クリアで透明感あふれる音を聴かせます。

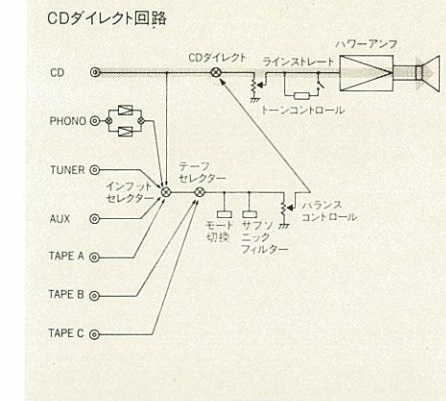
クリアな音像を描き出す
高性能イコライザーアンプ

レコード再生ではイコライザーアンプは音質追求の重要なポイント。KA-880DにはICL高GmFET差動入力と高性能ICによる高SN比、低ひずみ率回路を使ったハイグレードなイコライザーアンプを搭載。MMは入力感度2.5mVでSN比86dB、MCは250μVで75dBと、ローノイズでダイナミックレンジの広い再生音。

CDをクリアに再現する
CDダイレクト・ポジションと
ラインストレート・スイッチ

高SN比、広ダイナミックレンジを誇るCDを鮮

度高く再現するためにCDダイレクト・スイッチを設けました。CDダイレクト・ポジションでは、インプットセレクター、モード、サブソニックの各スイッチ接点とバランスボリュームをスイッチひとつでパスするダイレクトでシンプルな信号経路を形成。このCDダイレクト回路とトーンコントロールをパスするラインストレート回路により、CDからの入力信号はダイレクトにパワーアンプに入り、ハイクオリティをそのまま再現します。



ソースセレクター機能をあわせもつ
デュアル・レック セレクター

3系統のテープデッキ入力を十分に生かすため、デュアル・レックセレクターを装備。これにより、チューナーを聴きながらCDの録音をしたり、CDを聴きながら2台のテープでダビング録

音をしたり、またTAPE1、2、3で同じソースを同時に録音することも可能になりました。

新しいソースにも対応、7系統の入力端子群

CD、PHONO、TUNER、AUX等のライン入力系統と、テープ系統ではDATも接続できるようにTAPE3までの3系統を備え、入力は7系統。



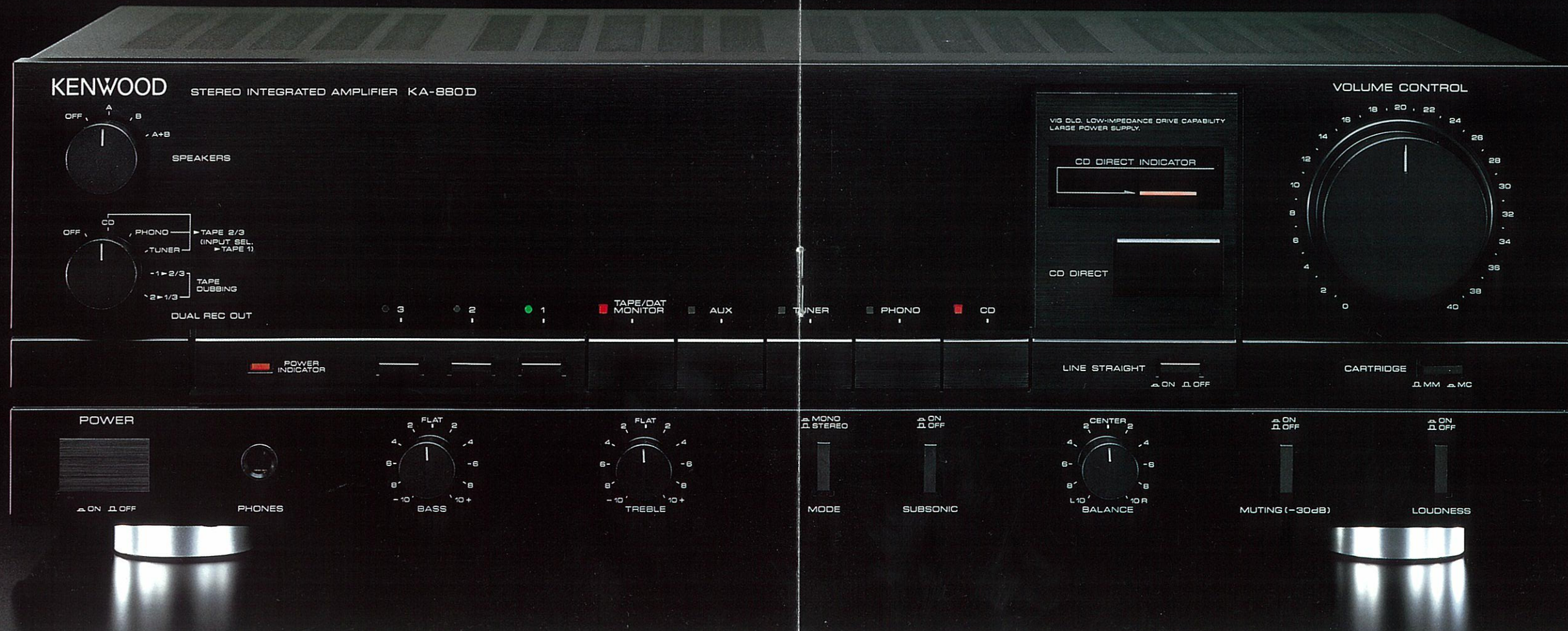
クロストークを大幅に改善する
フレキシブル・フラットケーブル

入力ピンジャックからインプットセレクターまでの配線にフレキシブル・フラットケーブルを採用し、低ひずみとクロストークを大幅に改善。



オーディオ・スタビライザー
AS-10 ¥8,000 (4個1組)
●振動に強い重量インシュレーター、外部振動をことごとく排除します。

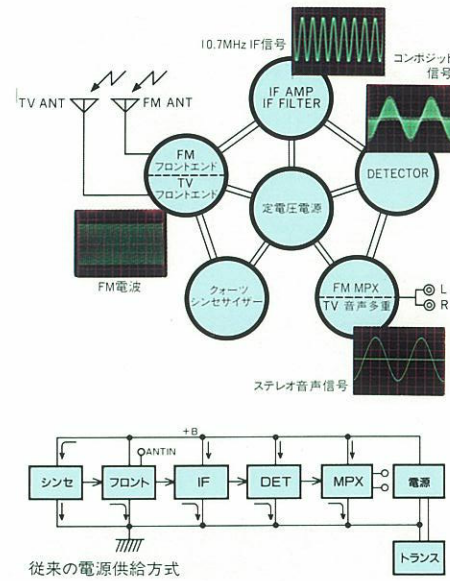
120W+120W NEW VIG DLD
INTEGRATED AMPLIFIER
KA-880D
¥59,800



音の純度に差をつけるペンタクルサーキット搭載。 新時代のFM/TV(U・V)/AM4バンド・チューナー。

選択度、SN比、ひずみ率、セパレーション… 基本性能を飛躍的に向上させた4Dシステム

FM多局時代に備えて開発されたケンウッドの4Dシステム。●First DはRF受信部のDLRC(ダイレクト・リニアレセプション・サーキット)。76MHzから90MHzの受信全帯域で100dB(MONO KT-1100D)以上の高SN比を実現●Second DはDCC(ディストーション・コレクティング・サーキット)。IFフィルターで発生するひずみを補正して、高選択度を確保しながら低ひずみ率を獲得●Third Dは検波部のDLD(ダイレクト・リニアループ・ディテクター)。低ひずみの直線検波を実現して、FM復調からひずみやノイズを排除●Fourth DはDPD(ダイレクト・ピュアデコーダー)。妨害に強いステレオ復調をすることにより、すぐれたセパレーション特性を獲得●FMチューナーのすべてのステージを最新のテクノロジーでカバー。受信特性を充実させました。この4DシステムはKT-1100D、KT-V990に搭載しています。



従来の電源供給方式

排除して、放送局と直結したといった程のハイクオリティを確保。アナログ時代のバリコンの残像を消し去って、高鮮度の音を聴かせます。デジタルソース放送時の情報量の多さをぜひ実感してみてください。(KT-1100D/KT-V990/KT-V880)

チューナーを真のオーディオ機器として完成させるケンウッド独自のペンタクルサーキット

基本性能を向上させても、まだチューナーはインピーダンスの高い音、いい換えるといかにもチューナーらしい音がするといわれてきました。その大きな原因は、シンセサイザーチューナーになってもアナログチューナーの内部レイアウトをそのまま踏襲していたところにありました。ケンウッドは、回路デザイン、アースポイントの考え方、高周波アンプの安定度など、チューナーの抱える問題点を洗い直し、基本性能を充実させたうえで、よりオーディオ的な思想による新方式のペンタクルサーキットを開発しました。ペンタクルサーキットは電源を中心として各ステージを配し、電源とステージを最短経路で直結する新レイアウト。電源を介しての各ステージ間の干渉がなくなり、ローレベルの再生能力が大幅に改善されています。とくにフロントエンドの局部発振回路からの発振信号は余分なスペクトラムを持たず、ピュアな周波数となり、次段以降へ純粋なFM信号を伝送することが可能になりました。伝送空間に横たわるさまざまな妨害を

ペンタクルサーキット搭載
高音質を誇るTV音声多重チューナー

KT-V990、KT-V880はTVチューナーを装備。このTVチューナーはケンウッドが長年、培ってきた高周波技術を駆使して開発した高性能TVフロントエンドを採用。そしてさらにペンタクルサーキットを搭載。FMチューナーと同じように電源を中心として各ステージを配し、電源とステージを最短距離でつなぎました。このため各ステージ間の相互干渉がなくなり、ローレベルの再生能力が高められています。また電源から各ステージまでの信号経路も大幅に短縮され、TVの音はFMの音に迫るほどステレオ感を高め、すぐれた音場再生能力を実現しています。先進のテクノロジーで開発した高性能パーツと、それらが最大限に能力を発揮できるように工夫されたペンタクルサーキット。ケンウッドのTVチューナーは低ひずみ率、高SN比のIF部、検波部をFMと共用するため、これまでのFM/AM/TVチューナーとは歴然と異なる高音質のTVサウンドを聴かせます。これから、TV情報はますます魅力を増すことでしょう。生き生きとしたTVの音に触れてください。



音感、透明。

ダイレクト・リニアレセプション・サーキット(DLRC)

ディストーション・コレクティング・サーキット(DCC)

ダイレクト・リニアループ・ディテクター(DLLD)

ダイレクト・ピュアデコーダー(DPD)

ペンタクルサーキット

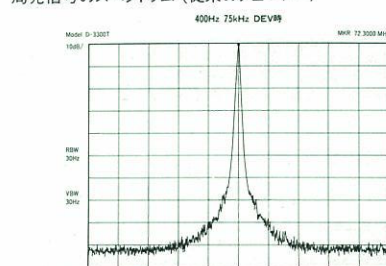
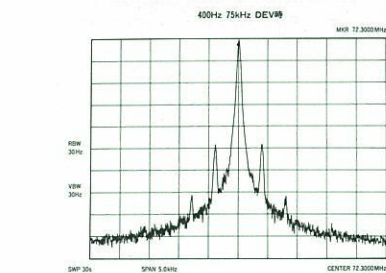
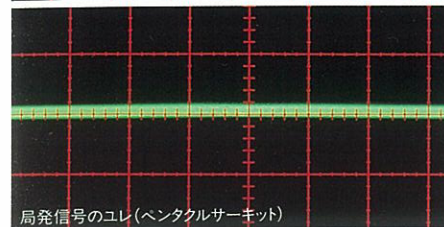
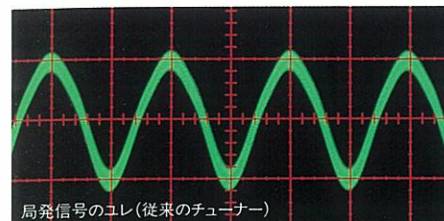
音に真価を発揮するペンタクルサーキット搭載の4Dチューナー。
放送局とラインで直結したいほど、高鮮度でハイクオリティな音を聴かせます。

FM多局時代に対応する 独自の4Dシステム

チューナーとしての基本性能を充実させるため、4Dシステムを搭載。フロントエンドはダイレクト・リニアレセプション・サーキット、相互変調を抑えて76MHz~90MHzのFM全受信帯域でSN比100dB(MONO)、92dB(STEREO)を実現。つづくIF増幅部はディストーション・コレクティング・サーキット、WIDEポジションでも2信号選択度70dBを得ながら、ひずみ率0.005%(MONO・1kHz)、0.008%(STEREO・1kHz)とクリアな音を奏でます。検波部はダイレクト・リニアループ・ディテクター、VCOの非直線ひずみやIFフィルターで発生するひずみまでゼロにしようという、まったく新しい検波方式です。そしてステレオ復調回路がダイレクト・ピュアデコーダー。70dB(WIDE・1kHz)、55dB(WIDE・50Hz~10kHz)の高セパレーションでひずみのないステレオ信号を得ています。伝送空間の存在を感じさせない4Dシステムの音。

オーディオ思想の ペンタクルサーキット

デジタル時代のチューナーとして、より高度な性能を発揮させるため、オーディオ的な発想による新レイアウト=ペンタクルサーキットを採用。このサーキットにより、電源と各ステージが最短距離で直結されるため、電源を介しての各ステージ間の干渉はなくなり、ローレベルの

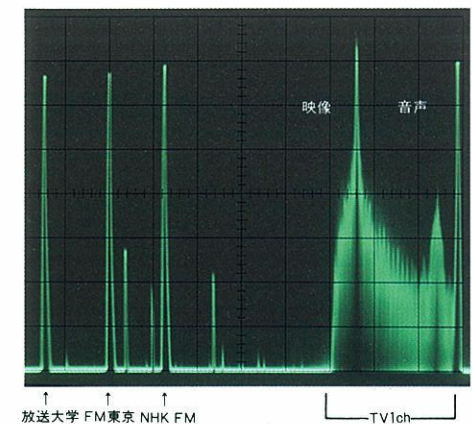


局発信号のスペクトラム(ペンタクルサーキット)

再生能力が大幅に改善されています。とくにフロントエンドの局部発振回路からの発振信号は余分なスペクトラムを持たず、ピュアな周波数となり、次段以降へ純粋なFM信号を伝送することが可能になりました。

テレビ局からの干渉を排除した 受信特性にすぐれたフロントエンド

FM各局間の相互変調を抑えることは、FMの音質改善の大きなファクターとなりますが、フィールドにはFM局以上に影響力の大きな電波が存在します。それはテレビ。とくに東京地区ではNHK総合TVが90MHz~96MHzとFM帯域のアップーリミットに密着して存在して、FM局に大きな影響を与えています。ケンウッドはこの現象に以前から注目。独自のFM技術でテレビ局からの悪影響やRFを使ったビデオ出力からの影響を極限まで排除しています。



あらゆる受信地域で高音質受信を 可能としたRFセレクター/IF切換

強電界ではダイレクト、弱電界ではディスタンスを切り換え。近接した大出力の局がある場合でも、RF相互変調や混変調などの妨害を抑えて、SN比にすぐれた高品位な音を引きだします。IF帯域WIDE/NARROW切換と組み合わせれば、あらゆる受信エリアであらゆる受信コンディションでクオリティの高い音が受信できます。



強電界で近接局もなく受信条件の良い地域でのリスニング。



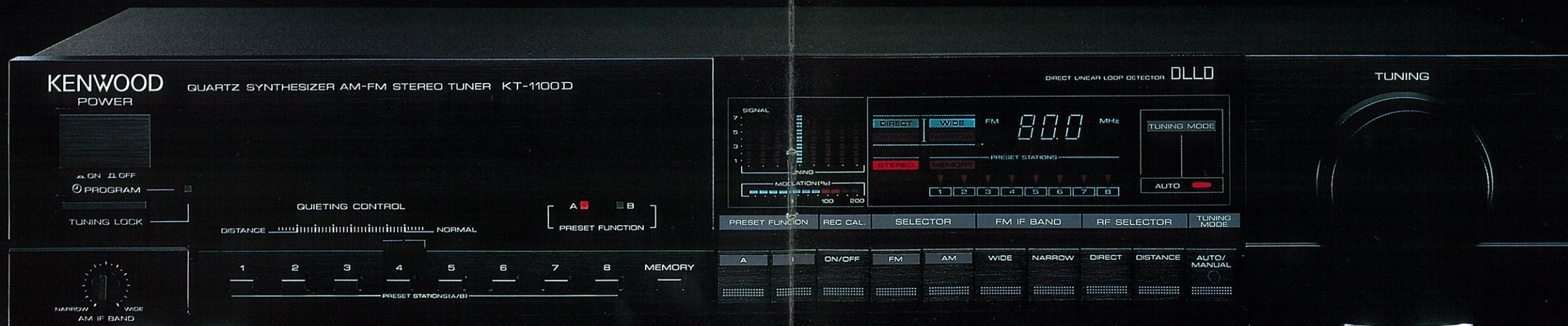
遠距離(弱電界)で受信状態の悪いとき。

■KT-1100Dその他の特長 ■チップ部品を採用したIF部、DCC部、検波部 ■先進のマルチディメンション・チューニング ■エアチェックミスを許さないRECキャリブレーター&モジュレーション・レベルメーター ■ランダム16局プリセット機構とオートチューニング(FM)機構 ■留守録に便利な3局プログラム機構 ■AM帯域コントロール

PENTACLE CIRCUIT & 4D-SYSTEM
FM/AM STEREO TUNER

KT-1100D

¥74,800



音色、鮮明。

ダイレクト・リニアレセプション・サーキット(DLRC)

ディストーション・コレクティング・サーキット(DCC)

ダイレクト・リニアループ・ディテクター(DLLD)

ダイレクト・ピュアデコーダー(DPD)

ペンタクルサーキット

アクティブレセプションサーキット

ペンタクルサーキット搭載のTVチューナーを加え、エキサイティングに生まれ変わったチューナー。聴く楽しみがよりアクティブに広がります。

FMに迫るクオリティの高い音を獲得 新開発のTVチューナー

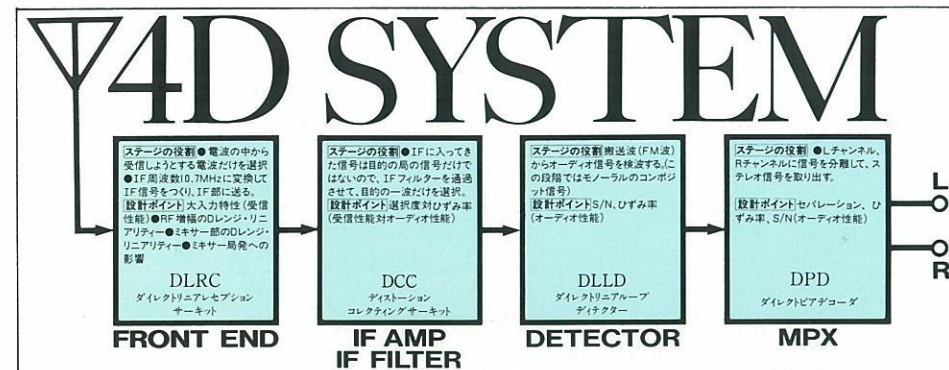
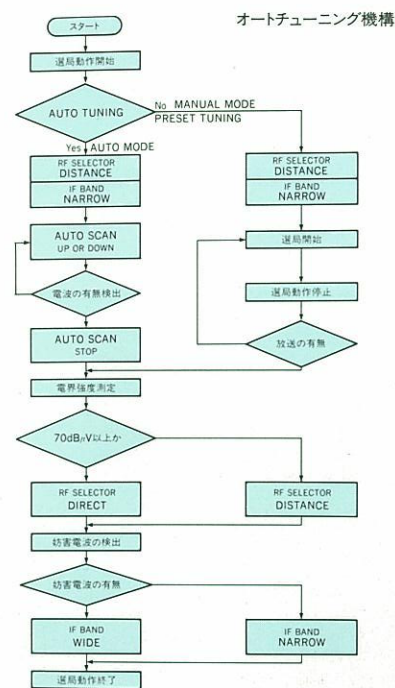
KT-V990の新しい魅力はペンタクルサーキット搭載のTVチューナーが加わったこと。このTVチューナーにはケンウッドが長年研究を重ねてきたFM、RF技術を駆使した新開発の高性能TVフロントエンドを採用。よりオーディオ的な発想による新レイアウト=ペンタクルサーキットにより、電源と各ステージを最短距離で直結。電源を介しての各ステージ間の干渉を排除し、ローレベルの再生能力を大幅に改善。すぐれたTV STEREOの音場再生能力を実現しました。低ひずみ率、高SN IF検波部をFMと共用するため、高音質なTVサウンドが得られる新時代のチューナーの登場です。またUHF帯域のSN比を改善するため、銅線に銀メッキを施したHi-Q銀メッキコイルを使用。ノイズの発生を防ぎます。さらにTVサウンドコントロール回路を装備。MUSIC/NEWSの切換えができ、TVの音を自在に楽しめるように設計されています。

FMチューナーには独自の4Dシステムを搭載

4Dシステムにより、フロントエンドからMPX部まで、FMチューナーの各ブロックを磨きあげ、2信号選択度特性をはじめ、SN比、ひずみ率、チャンネルセパレーションなどの基本特性を充実させました。ケンウッドの定評ある高周波技術が受信性能と音に差をつけます。

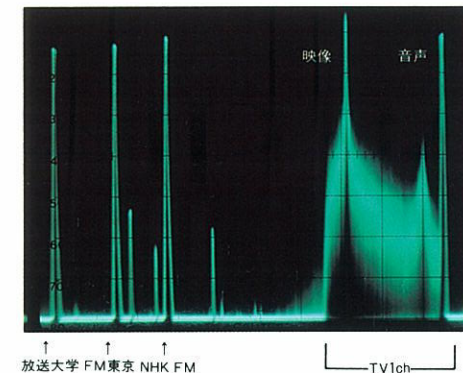
20局ランダムメモリー機能と オートチューニング機構

プリセットメモリーはFM、AMランダムに20局がワンタッチで呼びだせます。他の局を聴きたいときもオートチューニングで(FMのみ)ワンタッチ選局できます。またアクティブレセプションサーキットON時にはR.FセレクターのDISTANCE/DIRECT、IFセレクターのNARROW/WIDEを自動設定。つねにベストポジションを選べます。



ダイレクト・リニアレセプション・サーキットで 100dBの高SN比を実現

4Dシステムのなかで、受信特性と重大な関連があるのがダイレクト・リニアレセプション・サーキット。相互変調を抑圧し、IM特性を改善。全受信帯域で100dBの高SN比を実現し、静けさと広いダイナミックレンジで音楽の表情をイキイキと、しかもリアルに再生します。



遠距離受信時に有効な オートクワイティング機能

遠距離局を高SN比で受信できるオートクワイティング機能も装備しました。弱電界ステレオ受信時のSN比を最大20dBも改善。

■KT-V990その他の特長 ■RFセレクターDIRECT/DISTANCE ■IFバンド切換(WIDE/NARROW) ■20曲ランダムプリセット ■RECキャリブレーション ■留守録音に便利な3曲プログラム機能 ■チューニングにロータリーエンコーダー方式採用 ■TVサウンドコントロール ■アクティブレセプション・コントロール

PENTACLE CIRCUIT & 4D-SYSTEM
FM/TV(U·V)/AM TUNER
KT-V990
¥59,800



音調、洗練。

ダイレクト・リニアレセプション・サーキット(DLRC)

ペンタクルサーキット

オートクワイティング機能

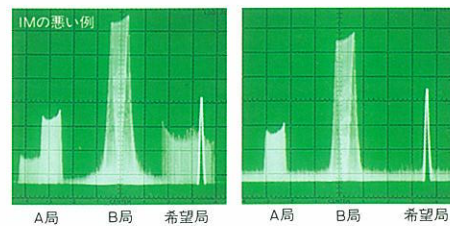
FM IFバンド切替(WIDE NARROW)

RECキャリブレーション機能

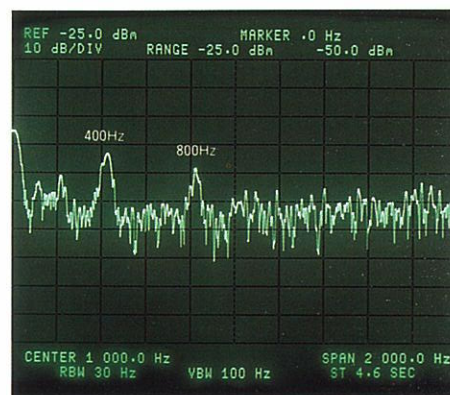
音の純度をアップするペンタクルサーキットを採用。さらに高音質のTV音声多重チューナーも搭載。FMの音はより厚みを増しTVの音はより美しさを増しました。

全国のFM放送局と
高SN比88dBで直結する
ダイレクト・リニアレセプション・サーキット

シンセサイザーチューナーは、水晶精度で局部発振周波数と基準記号を位相比較しているため、一定した周波数を得ることができると理論づけられています。しかし実際には微妙な狂いが生じ、90MHzでは高SN比を得ているチューナーでも、76MHzのように低い周波数にな

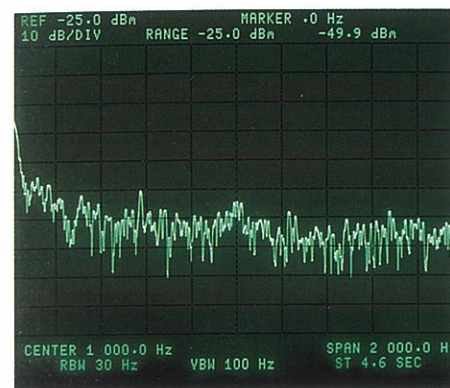


相互変調特性 A局:81.9MHz・70dBf 1kHz
B局:82.5MHz・95dBf 400Hz
希望局:83.2MHz50dBf 無変調



IMの悪い例

ると低SN比のチューナーにレベルダウンしてしまいます。この現象を排除して、76.1MHzの福井エフエム、エフエム岩手から80.0MHzのFM東京まで、全受信帯域を88dBの高SN比で楽しめるようにしたのがダイレクト・リニアレセプション・サーキット。全国のFM放送局をクリアな音で受信できます。



希望局のノイズレベル分析
ノイズレベルも低く、SNのよさを示しています

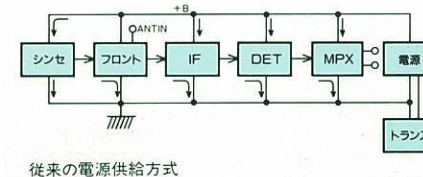
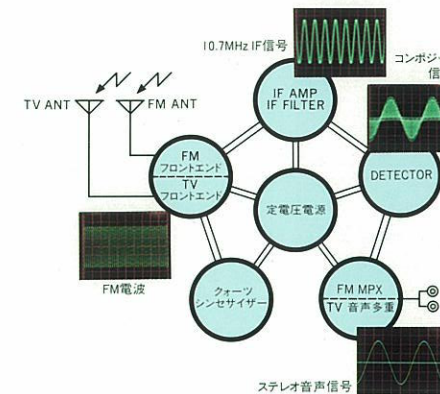
高純度の音を獲得、ペンタクルサーキット

電源と各ステージを最短距離で結ぶ新レイアウトのペンタクルサーキットを採用。電源を介しての各ステージ間の干渉がなくなり、ローレベルの再生能力を大幅に改善。FMの音の純度をより一層高めました。

ペンタクルサーキット搭載の
TVチューナーを加え、機能を充実

新開発の高性能フロントエンドを採用したTVチューナーを装備。このTVチューナーにもペンタクルサーキットを搭載。電源と各ステージが最短距離で直結されるので、電源を介しての各ステージ間の干渉が排除され、ローレベルの再生能力が大幅に改善されました。すぐれたTV STEREOの音場再生能力を実現するTVチューナー。低ひずみ率・高SN比のIF部、検波部をFMと共用するため、高音質なTVサウンドが得られます。

ペンタクルサーキット



従来の電源供給方式

遠距離受信時に有効な
オートクワイティング・コントロール

弱電界ステレオ受信時のSN比を最大20dB改善。そのうえ電界強度にあわせてSN比とセパレーションを自動的にコントロールすることができます。遠距離局もクリアにキャッチ。

エアチェック時に便利な
レックキャリブレーション

エアチェック時にレベルセッティングに時間がかかっているのは、好きな番組が始まってしまいます。そこでKT-V880には100%変調時に-6dBというレックキャリブレーションを設置。最適な録音レベルを簡単にセッティングできます。

20局ランダムメモリー機能と
オートチューニング機能

プリセットメモリーはFM、TV、AMランダムに20局、好きな局がワンタッチで呼びだせます。

FM・IF帯域2段切替

あらゆる受信条件に対応。すぐれた妨害排除能力を発揮して、小出力局もクリアにキャッチ。

PENTACLE CIRCUIT
FM/TV(U・V)/AM TUNER
KT-V880
¥45,000

